

2020年東京五輪開会式のイメージ(日本スポーツ振興センター提供)



生まれ変わる国立競技場



2020年東京五輪
「五輪スタジアム」
と、その圧倒的なイン
パクトの強さをたたえ
る。
本スポーツの「聖地」
と呼ばれる国立競技場
だ。1964年東京五
輪のメイン会場だった
「遺産」を継承し、全
面改築で現在の約5
万4千人から開閉式屋
根を備えた8万人収
容の全天候型生まれ
変わる。招致委員会の
竹田恒和理事長は「過
去と未来をつなぐ五輪
のシンボル」と位置付
けた。
国際公募で決まった
イラク出身の女性建築
家、ザハ・ハディド
氏によるデザインは流
線形の斬新な外観で、
スポーツの躍動感をイ
メージさせる。審査
委員長を務めた建築家
の安藤忠雄氏は「今後
100年は世界のスポ
ーツの殿堂になる」
と、その圧倒的なイン
パクトの強さをたたえ
る。
開閉式の舞台とな
り、陸上のトラックは
9レーンを設置。観客
席はサッカーやラグビ
ーを実施する際はヒッ
チ近くまでせり出す可
動式となる。
五輪博物館や商業施
設が併設され、コンサ
ートなど文化イベント
にも活用される。日本
スポーツ振興センター
の河野「一郎理事長は
「歴史を持つ聖火台は
何らかの形で残した
い」と新旧融合を図る
考えを持つ。
58年に建設された国
立競技場は老朽化が進
み、耐震基準や国際大
会開催で求められる規
格に合わない問題を抱
えていた。16年五輪招
致では中央区晴海に五
輪スタジアムの新設を
計画したが、国際オリ
ンピック委員会(IOC)
の「歴史を重んじる」
姿勢を踏まえ、増えた
収容で改築費を捻出す
る苦行を強いる一方、
東京都にも負担を求め
る意向。神宮球場など
周辺地区の再開発も検
討課題になっており、
負担配分で国と都のせ
め合いとなりそう
だ。

臨海部多数の新会場

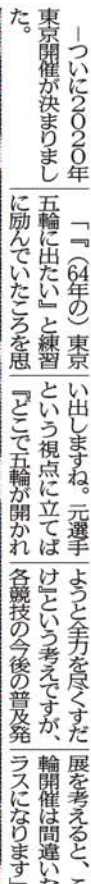
水泳センターには2万人

宮城でサッカー
被災地も舞台に

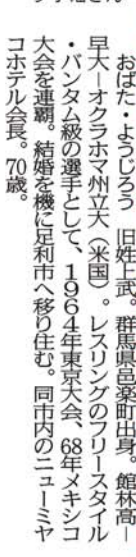
観光スポットのお台
場に近い有明地区に
は、バレーボール会場
となる1万5千人収容
の「有明アリーナ」が誕
生する。既存の「有明テ
ニス」の森公園は改修
工事に対応する。自転
車の「有明ベロドローム」
と「有明BMXコース」
は、有明体操競技場
とともに仮設で対
応する予定だ。
カヌー・スラント
とボートを行う「海の
森」競技場と、セ
ーリング会場の「若洲
五輪マリーナ」も新設
され、新名所になった
東京ゲートブリッジで
結ばれる。

屋根付き8万人収容

64年東京 レスリング「金」小幡さん(足利在住)



64年東京五輪は圧倒的な強さでした。国内予選から相手に1ポイントも取らせずに世界の頂点に立ちました。試合で気持ちが高ぶっても、重圧や緊張を感じることがなかった選手が五輪で一番うれしかったのは、長くなった母校の外壁コートにも復帰しました。選手たちは「久しぶりの気持ちでレスリングに打ち込んでほしい。世界に羽ばたく選手が出てきてくれたらうれしいですね」



聖火が県庁広場に到着すると、オレンジ色の聖火を一目見ようと県庁前も屋上までも人で埋め尽くされた
 ≡1964年10月1日午後1時40分

1964年10月1日。突き抜けるような青空の下、東京五輪が開幕。翌日の本紙面には「花やかに地上最大の大祭典」の見出しが躍った。開会式会場の国立競技場には8万人の観衆が詰め掛け、ア

火。この日、最終走者

シアで初となる世界最
大のスポートツイイベント
に気持ちを高ぶらせ

開会式のクライマックスを彩ったのは、ギリシャから10万人の若者によって運ばれた聖

1時40分、正走者の野中克也さんらが聖火を掲げて到着し、大群衆の歓声と拍手がわき起こった

競技は開会式翌日から始まり、20競技16種目に本県関係者が参加している。夢舞台へ挑んだのは5競技4選手。女子バレーボールの半田百合子（栃木高）、陸上男子3000メートル障害の奥平浩二（佐野高）東洋大、ボートかじなし大、ボートかじなし大、黒船紀正（宇都宮）東京医科歯科大学、クレー射撃の石下大樹（大谷石村）4選手と、後に足利市へ移り住むレスリングフリースタイル・パン

7年後に開催される
東京五輪、4面で紹介
する競泳男子の萩野公
介、作新高、東洋人
のほかに、出場が
期待される本県のアス
リートはめじろ押し
だ。
飛び込み女子の榎本
遥香（作新高）は、今
年の全国高校総体、イ
ンターハイで他選手
との競技を連続し、高
飛び込み、高飛び

高難度
に板飛び
込みの2
冠を達成。順調に成長
すれば、「女王」とし
て大舞台に出場する可

60キ級王者・田中崇晃
 (白鷗足利高)筑波
 昨年のインターハイ
 橋本晃佑(宇工高・東
 海大)が、選手として
 のピークを迎えるころ

1964年東	シング	ム級	桜井
	ボール		女
総合			小野 遠藤 鶴見 山下 早田 二重

間にわたって五輪開催に沸く県内を南下した。翌10月1日には那

米国の名門大学で技を磨いていた小幡も、他を寄せ付けない強さで

高度成長期、国中に活気

高度成長期、国中に活気

を破ったバレエボール
女子決勝の平均視聴率は66・8%を記録し、多くの人がテレビにばかりついた。
金メダルを獲得した
の海外渡航も自由化された。

64年の世相

1964年の日本は 前に迫った10月1日。 東京都内ではラーム円(63年調査)の時代 戦災からの復興を遂 「ひかり」は東京と新 が1杯60円で食べら だった。

ク会場のある代々木周「き族」と呼ばれて社会
大流行。三波春夫の「車
切までつながり、東京現象に。

1964年東京五輪の金メダリスト

ボクシング		レスリング		
バンタム級	桜井 孝雄	フライ級	吉田 義勝	
バレーボール		バンタム級	上武洋次朗	
女 子		フェザー級	渡辺 長武	
体 操		フライ級	花原 勉	
男子	団体総合	バンタム級	市口 政光	
		重量挙げ		
		フェザー級	三宅 義信	
		柔 道		
		軽量級	中谷 雄英	
	種目別7輪	早田 卓次	中量級	岡野 功
	種目別跳馬	山下 治広	重量級	猪熊 功
	種目別平行棒	遠藤 幸雄	※レスリングなどの階級は当時	

て国立競場へと運ばれた。平和の火が、は、バックスタンド最上部の聖火台に点火され、大きな炎となつて燃え上がった。

その翌日が本県に入つたのは9月30日。福島県から本県へと引き継がれ、その後2日間にはつて五輪開催に沸く県内を南下した。翌10月1日には那須町から都賀市までを本県を走らすがリレー県行とは同日午後

大田原市野崎地区を快走する軽火フナー。
沿道は日の丸を手にした人々たちであふれた
1964年10月1日

(旧姓)武、オウラボ
マ州立大) だった。
半田はソ連との決戦
を制し、金メダルを獲
得。回転レシーフを駆
使し長身選手らしいの
ソ連に勝利した玄バ
レーチームは、今も東
洋の魔女」として語り
継がれる。また当時、
米国の名大生で技を
磨いていた大幡も、他
を寄せ付けない強さで
一気世界の頂点へと上
駆け上がった。

(校評談)

「東京」で輝け若き才能

2020年の五輪開催地が東京に決定した。7年後、各国から集うトップアスリートを、日の丸を背負った本県出身の選手たちが迎え撃つことだろう。競泳、柔道、バレーボール、ホッケー…。栃木から世界に羽ばたく「東京五輪の主役たち」を紹介する。

(加藤景子、井上裕史)

20年の主役狙う本県勢

競泳

「絶対エース」誕生へ

萩の 萩野 公介 (19)

「東京から公介」。ダルに輝き、日本記録を樹立した萩野公介は、2020年の東京五輪で金メダルを獲る。五輪3大会で史上最多の18個の金メダルを獲得した、マイケル・フェルプスに匹敵する「世界の萩野」に変わる時が来そうだ。



女子ホッケー 今市高

昨夏のロンドン五輪。女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」の一員として、今市高OGの阿久津智恵(今市高一、理大付属女子)が世界の強豪に挑んだ。「先輩たちのように、私たちが世界で戦いたい」(MF加藤美樹、3年)。身近な卒業生の活躍は、後輩たちにとって大きな刺激となった。

偉大な背中を追う「さくら」のつぼみ。私たちは、この夏全国の舞台で躍動した。8月の全国高校総体(インターハイ)で準優勝。MF加藤夏美前主将(3年)は「優勝を逃した悔しさもあるが、自分たちは強くなった」。24年ぶりの女王返り咲きは逃したものの、「お家芸、健在を強く印象づけた」。

2年前、U-16日本代表としてFHEカップ(豪州)

7年後「さくら」満開

を経験したDF井上優主将(2年)は「外国人選手は体格がよく、力が強い。でも、日本人でも小柄な選手を生かした勝負ができる」。世界との戦いへ闘志をみなぎらせる。

3選手は「ホッケーはまだまだマイナー競技。五輪で勝ち、多くの人にその魅力を伝えたい」と口をそろえる。7年後、東京で、本県が生んだ「さくらの花」の笑顔が満開になった時、3人の願いはきっとかなうはずだ。

1980年の栃木の薬園体に合わせ、71年の男子に続いて72年に創部。インターハイには42年連続出場し優勝1回、準優勝4回。全国高校選抜で優勝2回。加藤尚子、小森皆実ら多くの五輪選手を輩出している。



栃木のホープから日本のエース、そして世界の頂点へ。伸び盛りの萩野は、泳ぐ度に新たな驚きと感動を味わっている。8月1日、バルセロナ

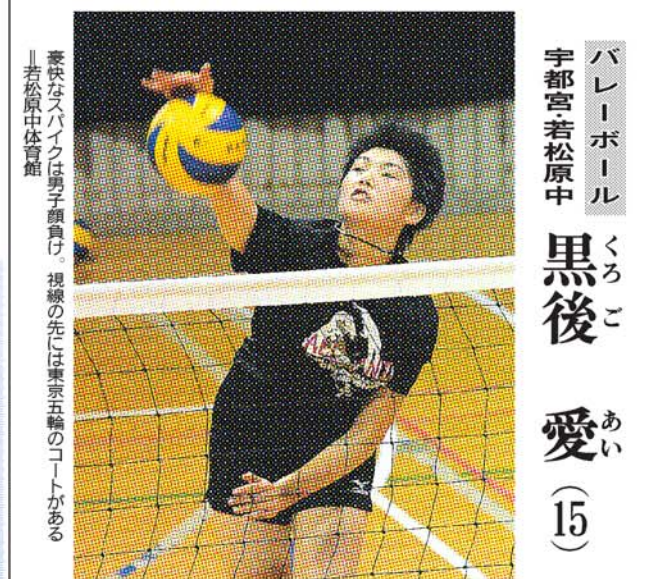
小山市出身。作新高から東洋大に進み、北島康介を育てた平井伯昌コーチに師事する。昨年のロンドン五輪400m個人メドレーで銅メダル。

13年の日本選手権で史上最多の5冠に輝き、世界選手権は個人6種目に出場して2種目で銀メダルを獲得した。177cm、70kg。

「東京から公介」。ダルに輝き、日本記録を樹立した萩野公介は、2020年の東京五輪で金メダルを獲る。五輪3大会で史上最多の18個の金メダルを獲得した、マイケル・フェルプスに匹敵する「世界の萩野」に変わる時が来そうだ。

「リオデジャネイロ五輪で目標を達成する。しっかりと生かし、目の前の練習から努力したい」と前を向いた。

「絶対エース」の萩野。日本では例のない個人6種目に出場。400m自由形と200m個人メドレーで銀メダルを獲得する。界を引っ張っていく存在であることに疑いはない。リオを経て7年後の東京大会は25歳と、脂が乗り切った年齢で迎えることになる。目指すは複数種目で



昨年、本県から初となるバレーボール全日本中学選抜のメンバーに選ばれ、韓国遠征に参加。外国人選手との試合を重ね、「世界」を体験した黒後愛(若松原中3年)。2020年の東京五輪開催時は22歳となる。「第一線でバレーを続けるため、ずっと上を目指してきた。高校では全日本選手、その後は五輪。常に1番を狙いたい」と目を輝かせる。

180cm、68kgの恵まれた体格。全身をしながら最高打点295cmから放つ強烈なスパイクの威力は、男子にも引けを取らない。ただ、外国との対戦では「どの選手もブロックが高く、スパイクが落とされることが多かった」と世界の「壁」を実感した。

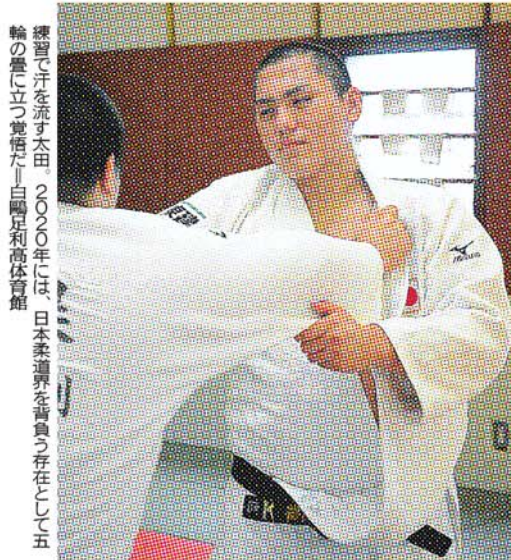
高身長を武器にしたこれまでもと違い、自分よりも背の高い相手との戦い方を模索。「オールラウンドプレーヤー」としての道を見いだした。もともとはセンターだが、中学校では部員が少なくあらゆるポジションをこなした。持ち前の器用さでブロックやレシーブの技術力も身につけ、攻守共に穴のない選手に成長した。

東京五輪に向け今後ますます注目を集めそうだが、「人に見られることが好きなので、大舞台の方が頑張れると思う」とこやかに話す。既に大物の風格を漂わせている。

宇都宮市出身。若松原中3年。横川小3年でバレーボールを始め、地元クラブチーム「サンダース」で主将を務めた2010年には、全国スポーツ少年団交流大会で全国3位に入賞。

万能選手への道歩む

柔道 白鷺足利高 太田 彪雅 (15)



日本の柔道着姿は貫禄十分だ。白鷺足利高柔道部で、日々技を磨く太田彪雅。3年前、本紙の取材に語った五輪出場という夢が、次第に現実味を帯びてきた。

大食漢の1年生は178cm、108kgという堂々の体格。力強さだけでなく、足技で崩し大技へとつなげるうまさも持ち味だ。達由正監督は「力が強い、しかも動きが速い。食べるのが好きなのは山下泰裕さんと全日本男子の井上康生監督と一緒に」とその素質を高く評価する。

小中学生時代に全国を制した実力者は8月、世界にその名をとどろかせた。米国内で行われた世界カデ(17歳以下)選手権。男子90kg超級に出場し「リーチがあり、組んだらすぐ仕掛けてくる海外の選手は苦手」と言いながら5勝を挙げて頂点。日本柔道の意地をみせ

日本の重量級支える

つけた。

目標は、太田と同様に内股を得意とした井上監督だ。2000年のシドニー五輪で金メダルを獲得した姿は「格好いいと思った」。幼心に鮮明に残っている。

20年の東京大会は22歳で迎える。「経験を重ねて、日本の重量級を支えられるようになりたい。代表になれば、もちろん勝ちたい」。輝きを増す原石は、母国での五輪に照準を合わせている。

栃木市出身。太平中央小一足利一中一白鷺足利高。小学2年から岩舟柔道会で競技を始め、全国小学生学年別、全国中学大会などで栄冠。今年の世界カデ選手権優勝。10月には国体団体戦に出場予定。



2020 TOKYO OLYMPIC